

令和5年度 第1学年 技術・家庭科 家庭分野 年間指導計画

月	題材名		時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で 必要なもの
4	ガイダンス		1	・中学校での学習内容に興味を持ち、3学年間の学習の見通しを持つことができる。	A(1)ア 知識・技能	・家族・家庭の基本的な機能について理解している。 ・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。	記述内容	知識・技能
	食事の役割と中学生の栄養の特徴	私たちの食生活	1	・食事の役割についてまとめることができる ・食生活を点検し、課題を見付け、健康により食習慣について考えることができる	B(1)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・生活の中で食事が果たす役割について理解している。 ・自分の食習慣について問題を見いだして課題を設定している。	記述内容 定期テスト	知識・技能 思考力 判断力
		中学生に必要な栄養	1	・栄養素の種類と働き、体内での水の働きをまとめることができる。	B(1)ア B(2)ア 知識・技能	・自分の食習慣について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・栄養素の種類と働きについて理解している。 ・中学生に必要な栄養の特徴について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
5	中学生に必要な栄養を満たす食事	食品に含まれる栄養素	1	・身近な食品の栄養的な特徴を理解することができる。	B(2)ア 知識・技能	・身近な食品の栄養的な特質について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
		何をどのくらい食べればよいか	2	・身近な食品を栄養的な特徴により6つの食品群に分類することができる。	B(2)ア 知識・技能	・中学生の1日に必要な食品の種類と概量について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
		バランスのよい献立づくり	2	・中学生に必要な栄養を満たす1日分の献立をたてることができる。	B(2)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・1日分の献立作成の方法について理解している。 ・1日分の献立について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容 定期テスト	知識・技能 表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・1日分の献立について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
6	調理のための食品の選択と購入	食品の選択と購入	2	・食品を選択する観点について理解できる。 ・用途に応じて食品を選択することができる。	B(3)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解しているととともに、適切にできる。 ・食品の選択について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容 定期テスト	知識・技能 思考力 判断力
					主体的に学習に取り組む態度	・食品の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
7	生鮮食品の選択と購入	生鮮食品の特徴	2	・生鮮食品の特徴と表示の内容、品質の見分け方を理解し、選択することができる。	B(3)ア 知識・技能	・日常生活と関連付け、用途に応じた生鮮食品の選択について理解しているととともに、適切にできる。	記述内容 定期テスト	知識・技能
9		加工食品の特徴	2	・加工食品の特徴と表示の内容、品質の見分け方を理解し、選択す	B(3)ア 知識・技能	・日常生活と関連付け、用途に応じた加工食品の選択について理解しているととともに、適切にできる。	記述内容 定期テスト	知識・技能

10	日常食の調理と地域の食文化			ることができる。				
		食品の保存と食中毒の防止	1	・食品のさまざまな保存方法を知り、食中毒の防止について理解することができる。	B(3)ア 知識・技能	・食品の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。	記述内容 定期テスト	知識・技能
		野菜・いもの調理 肉の調理 魚の調理 日本の食文化と和食の調理	9	・安全と衛生に気を付けて、調理実習の計画をたてることができる。 ・野菜・いもの調理上の性質を理解し、安全と衛生に気を付けて調理をすることができる。 ・肉の調理上の性質を理解し、安全と衛生に気を付けて、肉の調理をすることができる。 ・魚の調理上の性質を理解し、安全と衛生に気を付けて、魚の調理をすることができる。 ・地域の食材や季節の食材について調べ、それらを用いた和食の調理をすることができる。	B(3)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。	記述内容 定期テスト	知識・技能
						・食材適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。	実技	知識・技能
						・食材の調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容 定期テスト	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・食材の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
					B(3)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。	実技 記述内容	知識・技能
						・和食の調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容	表現力
						・和食の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
		持続可能な食生活を目指して	1	・食生活を取り巻く問題を把握し、持続可能な食生活のためにできることを考えることができる。	B(1)(3)C(2) 思考力・判断力・表現力	・持続可能な食生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。	記述内容	思考力 判断力
					主体的に学習に取り組む態度	・よりよい食生活を目指して、食事の役割や栄養、献立、調理などについて、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
12	生活の課題と実践	生活の課題と実践	2	・学習してきたことを生かし、自分や家族の食生活を改善することができる。	B(7)C(3) 思考力・判断力・表現力	・自分や家族の食生活や消費生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・自分や家族の食生活や消費生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
1		もしも住まいがなかったら	1	・住まいの役割や基本的な機能について理解することができる。	B(6)ア 知識・技能	・家族の生活と住空間との関わりについて理解している。 ・住居の基本的な機能について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能

2	住まいの役割と安全な住まい方	住まいと気候風土の関わり	1	・和式の住まい方が現代にも受け継がれていることを理解する。 ・各地の気候に合わせた住まいの特徴について理解することができる。	B(6)ア 知識・技能	・和式の住まい方や日本各地の住まいの特徴などと住空間の関わりについて理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
					主体的に学習に取り組む態度	・住文化の継承について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	振り返り	主体性
		健康で快適な室内環境	1	・健康で快適な室内環境の条件を知り、改善方法を考えることができる。	B(6)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
						・室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・室内の空気環境など、家族の健康・快適・安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	振り返り	主体性
		家族の住まいを安全・安心に	2	・家庭内事故とその原因について知り、安全に住むために改善することができる。	B(6)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
						・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・家庭内の事故の予防や対策など家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
3	災害への対策	災害への対策	2	・住まいの災害対策について知り、災害に備えてできることをまとめることができる。	B(6)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
						・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・自然災害への備え方など家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
	持続可能な住生活を目指して	持続可能な住生活を目指して	1	・持続可能な住生活のために、課題を見つけ、改善方法を考える。	B(6), C(2) 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・持続可能な住生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	表現力
						・よりよい住生活を目指して、住居の機能と安全な住まい方について、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性

令和5年度 第2学年 技術・家庭科 家庭分野 年間指導計画

月	題材名		時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で 必要なもの
4		どうして 衣服を着る のだろう	1	・衣服の働きを理解することができる。	B(4)ア 知識・技能	・衣服と社会生活との関わりについて理解している。 ・目的に応じた着用について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
		私らしさと T・P・O・ ～着方の 工夫～	1	・個性を生かした服装について知り、自分らしい着方を考える。	B(4)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・個性を生かす着用について理解している。 ・自分らしい着方について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
					主体的に学習に取り組む態度	・目的に応じた着用を踏まえた自分らしい着方について、工夫し創造し、実践しようとしている。	記述内容 定期テスト	表現力
							振り返り	主体性
		日本の衣文化	1	・日本の伝統的な衣文化について知り、和服と洋服の構成や着方の違いに気付く。	B(4)ア 知識・技能	・衣服と社会生活との関わり（和服）について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
					主体的に学習に取り組む態度	・衣文化の継承について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	振り返り	主体性
5	衣服の 選択と 手入れ	衣服計画と 必要な衣服 の選択	2	・衣服調べをして、必要な衣服の数量を把握し、過不足や処分の仕方を考えることができる。 ・既製服の適切な選択方法を理解することができる。	B(4)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・衣服の適切な選択について理解している。 ・衣服の計画的な活用必要性について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
						・衣服の選択について問題を思いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容 定期テスト	思考力 判断力
					主体的に学習に取り組む態度	・衣服の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
		衣服の手入れ	4	・衣服の洗濯や補修などの手入れの必要性や、衣服の材料や状態に応じた手入れの方法を理解し、実践することができる。	B(4)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。	実技	知識・技能
						・材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方（洗濯、収納、補修、アイロンなど）について問題を思いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容 定期テスト	思考力 判断力
					主体的に学習に取り組む態度	・材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方（洗濯、収納、補修、アイロンなど）について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
6		作って楽しい 布作品	8	・製作に必要な材料や用具、製作手順や時間などの見通しをもち、制作計画をたてること ができる。 ・身の回りの生活を快適にしたり、資源や環	B(5)アイ C(2) 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・製作する物に適した材料や縫い方について理解している。	実技 定期テスト	知識・技能
						・用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	実技	知識・技能
						・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を思いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察	記述内容 定期テスト	表現力

	生活を豊かにするために			境に配慮したりするなど、自分や家族、地域の人々の生活を豊かにする具体的な物を製作することができる。		したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。		
9					主体的に学習に取り組む態度	・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
10		持続可能な衣生活を目指して	1	・持続可能な衣生活を目指して、衣服計画を立て、衣服の活用や管理の方法を工夫することができる。	B(4)(5)C(2) 思考力・判断力・表現力	・持続可能な衣生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。	記述内容	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・よりよい衣生活を目指して、衣服の選択と手入れや生活を豊かにするための布を用いた製作について、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
11	私たちの消費生活	消費者としての自覚	1	・自分や家族の消費生活を振り返り、適切な消費行動について考える。 ・契約の意味について理解することができる。	C(1)ア 知識・技能	・物資・サービスについて理解している。 ・売買契約の仕組みについて理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
		購入方法と支払い方法	2	・購入方法や支払い方法について理解することができる。	C(1)ア 知識・技能	・購入方法や支払い方法の特徴を理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
		バランス良く計画的な金銭の管理	2	・計画的な金銭管理の必要性を理解することができる。 ・三者間契約の仕組みについて理解することができる。	C(1)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・自分に合った金銭管理の方法を考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
					主体的に学習に取り組む態度	・計画的な金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
12		消費者トラブルとその対策	3	・消費者に関わるトラブル解決方法について考え、よりよい方法を選択することができる。	C(1)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・消費者トラブルの事例とその対応について理解している。 ・消費者トラブルを未然に防いだり解決したりするための方法を考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
					主体的に学習に取り組む態度	・消費者トラブルの対応について、課題の解決に主体的に取り組む、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
1		何を考えて決めますか～意思決定のプロセス～	4	・商品（物資やサービス）を適切に選択、購入する方法について理解することができる。 ・商品の選択、購入をするときに必要な情報を収集・整理し、活用することができる。	C(1)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・商品（物資・サービス）の選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 ・商品（物資・サービス）の選択について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容 定期テスト	知識・技能
					主体的に学習に取り組む態度	・商品（物資・サービス）の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性

	責任ある消費者になるために	消費者として できること ～権利と責任～	1	・消費者の権利や責任 について理解すること ができる。	C(2)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・消費者の基本的な権利と責任に ついて理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
					主体的に学習に取り組む態度	・自立した消費者としての消費行 動について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	表現力
						・消費者の権利と責任について、 課題の解決に主体的に取り組み、 工夫し創造し、実践しようとして いる。	振り返り	主体性
		省エネルギーと持続可 能な社会	1	・自分や家族のエネル ギー消費が環境に与え る影響について理解 し、エネルギー消費を 減らす方法について考 えることができる。	C(2)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・自分や家族の消費生活が環境や 社会に及ぼす影響について理解し ている。	記述内容 定期テスト	知識・技能
					主体的に学習に取り組む態度	・自立した消費者としての環境に 配慮した生活について考え、工夫 している。	記述内容 定期テスト	主体性
						・自立した消費者としての環境に 配慮した生活について、課題の解 決に主体的に取り組み、工夫し創 造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
3	家族・家庭と地域	持続可能な 消費生活 を目指して	1	・持続可能な社会を 目指して、自分や家 族ができることを考 えることができる。	C(1)(2) 思考力・判断力・表現力	・持続可能な消費生活を目指して、 課題とその解決方法について考 え、工夫している。	記述内容	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・自立した消費者としての社会や 環境について、課題の解決に主 体的に取り組み、工夫し創造し、実 践しようとしている。	振り返り	主体性
		私たちの生 活と家族・ 家庭の機能	1	・家庭や家族の基本的 な機能について理解 することができる。	A(1)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・家族・家庭の基本的な機能につ いて理解している。	記述内容	知識・技能
						・自立に向けて中学生の自分にで きることを考え、工夫している。	記述内容	表現力
		家庭生活と 地域との 関わり	1	・地域の活動などを調 べ、自分や家族と地 域との関わりを理 解することができる。	A(1)ア 知識・技能	・地域の人々と協力・協働して家 庭生活を営む必要があることに 気付いている。	記述内容	知識・技能

令和5年度 第3学年 技術・家庭科 家庭分野 年間指導計画

月	題材名		時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で 必要なもの
4	幼児の生活と家族	幼い頃の振り返り	1	・ 幼い頃を振り返り，周囲の人との関わりの大切さに気づくことができる。	A(2)ア 知識・技能	・ 子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。	記述内容	知識・技能
		幼児の体の発達	1	・ 幼児の体の発達の特徴について理解することができる。	A(2)ア 知識・技能	・ 幼児の体の発達の特徴について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
5		幼児の心の発達	1	・ 幼児の心の発達の特徴について理解することができる。	A(2)ア 知識・技能	・ 幼児の心の発達の特徴について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
		6	幼児の1日の生活	1	・ 幼児の1日の生活の特徴を理解することができる。	A(2)ア 知識・技能	・ 幼児の発達と生活の特徴について理解している。	記述内容 定期テスト
主体的に学習に取り組む態度					・ 幼児の観察について，工夫し，創造し，実践しようとしている。	記述内容	主体性	
7		支えられて身に付ける生活習慣	1	・ 幼児の生活習慣と，生活習慣の習得を支える家族の役割について理解することができる。	A(2)ア 知識・技能	・ 幼児の発達と生活の特徴について理解している。 ・ 幼児の生活習慣の習得を支える家族の役割について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
				9	生活の課題と実践	1	・ 幼児にとっての遊びの意義について理解することができる。 ・ 幼児の遊びの意義を踏まえ，幼児との関わり方を工夫できる。	A(2)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力
・ 幼児との関わり方について理解している。		記述内容	知識・技能					
・ 幼児の遊びの意義を踏まえ，幼児との関わり方を工夫している。		実技 記述内容 定期テスト	表現力					
9	生活の課題と実践	生活の課題と実践	1	・ 生活の中から課題を見だし，課題を設定することができる。 ・ 課題の解決方法を考え，計画を立てて実践できる。	A(4)B(7)C(3) 思考力・判断力・表現力	・ 自分や家族，幼児の衣生活や消費生活について課題を見いだし，解決策を構想し，計画を立てて実践した結果を評価・改善し，考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・ 自分や家族，幼児の衣生活や消費生活について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。	振り返り	主体性
10	幼児の生活と家族	幼児との関わり方の工夫	3	・ 幼児の発達や遊びなどを踏まえ，触れ合い体験を計画できる。 ・ 計画に基づいた触れ合い方を工夫し，幼児と関わることができる。	A(2)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・ 幼児との関わり方について理解している。 ・ 幼児との関わり方について課題を見いだし，課題を設定し，計画している。	記述内容 実技	知識・技能 表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・ 幼児との関わり方について，課題の解決に主体的に取り組む，課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。	振り返り	主体性
12		幼児との関わりを生活に生かす	1	・ 幼児との関わり方についてまとめることができる。	A(2)アイ 思考力・判断力・表現力	・ 幼児との関わり方での課題解決に向けた一連の活動について実践を評価・改善し，考察したことを論理的に表現している。	記述内容	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・ 幼児との関わり方での課題解決に向けた一連の活動について，振り返って改善し，工夫し創造し，実践しようとしている。	振り返り	主体性

		子どもにとっての家族	1	・子どもが育つ環境としての家族の役割を理解することができる。	A(2)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
						・家族の立場から幼児との関わり方について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・家族の立場からの幼児との関わり方について、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
1	これからの家族と地域	家族との関わり	1	・家族との関わり方を考え、これからの家族関係をよりよくする工夫ができる。	A(3)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・家族の互いの立場や役割について理解している。	記述内容 定期テスト	知識・技能
						・家族関係をよりよくする方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・家族関係をよりよくする方法について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
2		家族や地域の高齢者との関わり	1	・高齢者の体の特徴を踏まえて、関わり方を工夫できる。	A(3)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・介護など高齢者との関わり方について理解している。	記述内容	知識・技能
						・高齢者との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・高齢者との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性
	地域での協働を目指して	1	・中学生として、地域のために自分ができることを考えることができる。	A(3)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることについて理解している。	記述内容	知識・技能	
					・地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容	表現力	
				主体的に学習に取り組む態度	・地域の人々と関わり、協働する方法について、課題の解決に主体的に取り組み、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	主体性	
3		学習を終えて	1	・自立と共生を目指して、できるようになったことやこれからの生活で生かしたいことを考えることができる。	A, B, C 主体的に学習に取り組む態度	・家庭分野で学習したことを今後の生活に生かそうとしている。	記述内容	主体性